



福島大学・郡山市連携事業「農学実践型教育プログラム」
福島大学食農学類の学生が本市特産品「ナシ」を活用
した加工品の開発に取り組みます



ターゲット 2.4

2024年7月2日

郡山市農林部

農業政策課

課長 佐久間 守隆

TEL：924-2208

SDGs ターゲット 2.4 「災害に対する適応能力を向上させ、持続可能な食料生産システムを確保し、強靱な農業を実践する」

福島大学食農学類と郡山市の連携事業の一環として本市の食と農に関する課題に一年を通して取り組む「農学実践型教育プログラム」。

今年度から本市特産品である「ナシ」を活用し加工品の開発に取り組む学生達が、谷代果樹園と福島さくら農業協同組合の協力の元、ナシに関する研修及び現地調査を行います。

- 1 日 時 7月12日(金) 13:30～
- 2 場 所 JA 福島さくら梨共同選果場 (郡山市熱海町安子島出シ 18-1)
谷代果樹園 (郡山市熱海町安子島字吉野 34-15)
- 3 内 容 13:30 頃 JA 福島さくら梨共同選果場到着
JA 福島さくら職員による郡山市産ナシの
現状等の概要説明及び学生との意見交換
14:40 頃 谷代果樹園へ移動
現地調査および意見交換等
- 4 参加者 福島大学食農学類学生及び教員6名程度、谷代栄一氏
(谷代果樹園)、福島さくら農業協同組合職員、本市農業政策課職員



福島大学食農学類 農学実践型教育プログラム

学生と教員をメンバーとして地域の食と農に関する課題に取り組むプログラムで、県内7自治体で実施されています。

福島大学と郡山市における農業に関する連携

平成25(2013)年に福島大学経済経営学類・大学院経済学研究科と連携協定を締結。その後、平成31(2019)年4月1日開設の福島大学食農学類と連携協力に関する覚書を締結し、公開授業の開催、農学実践型教育プログラムの実施など、農業や食品産業等の発展及び振興に向けた取り組みをしています。

郡山市産梨

熱海町を中心に幸水、豊水、二十世紀等の品種が栽培されており、中でも特選郡山梨は、光センサーの導入により、みずみずしく糖度の高い(12.5度以上)品質が自慢の美味しい梨です。



2024(令和6)年 郡山市は市制施行100周年!!

ひらけ 未来へ こおりやま